

2020年11月13日

各位

会社名 株式会社ユーグレナ
代表者名 代表取締役社長 出雲 充
(コード番号: 2931)
問合せ先 取締役副社長 永田 暁彦
(TEL. 03-3454-4907)

連結業績の前期実績値との差異 および個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2020年9月期の連結業績および個別業績と前期実績値の差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年9月期通期連結業績と前期実績値との差異 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	13,967	△7,460	△7,073	△9,798	△107.25
当期実績 (B)	13,317	△1,807	△1,457	△1,486	△16.00
増減額 (B-A)	△650	5,652	5,615	8,311	
増減率 (%)	△4.7	—	—	—	

2. 2020年9月期通期個別業績と前期実績値との差異 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	9,252	△7,401	△7,091	△10,471	△114.61
当期実績 (B)	8,222	△1,458	△1,015	△1,125	△12.12
増減額 (B-A)	△1,030	5,943	6,076	9,345	
増減率 (%)	△11.1%	—	—	—	

3. 差異の理由

(1) 連結業績

2019年9月期においては、2018年10月に竣工したバイオジェット・ディーゼル燃料製造実証プラントの建設費用6,370百万円を研究開発費として全額費用処理しておりました。また減損損失2,383百万円を特別損失として計上しておりました。これらの影響が無くなった事により、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失の額がそれぞれ減少いたしました。

2020年9月期は、エネルギー・環境事業において、バイオジェット・ディーゼル燃料製造実証プラントが

稼働したこと、ヘルスケア事業において、成長ブランドへの積極的な広告宣伝投資を実施したことにより営業損失1,807百万円、経常損失1,457百万円、親会社株主に帰属する当期純損失1,486百万円を計上しております。2020年9月期の通期連結業績の詳細は、本日発表の「2020年9月期 決算短信」をご参照ください。

(2) 個別業績

2019年9月期においては、2018年10月に竣工したバイオジェット・ディーゼル燃料製造実証プラントの建設費用6,370百万円を研究開発費として全額費用処理しておりました。また関係会社株式評価損2,710百万円を特別損失として計上しておりました。これらの影響が無くなった事により、営業損失、経常損失、当期純損失の額がそれぞれ減少いたしました。

2020年9月期は、エネルギー・環境事業において、バイオジェット・ディーゼル燃料製造実証プラントが稼働したこと、ヘルスケア事業において、成長ブランドへの積極的な広告宣伝投資を実施したことにより営業損失1,458百万円、経常損失1,015百万円、当期純損失1,125百万円を計上しております。

以 上